

授業科目名 <英訳>	研究デザイン演習 Practicum in Research Design				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 福原 俊一						
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	金2	開講日注意	授業 形態	演習	使用 言語	日本語及び英語
<b>【授業の概要・目的】</b>												
社会健康医学領域の「研究の基本設計図」を作成するための研究デザインの技能や実践方法を学ぶ。 質的研究は含まれない												
<b>【到達目標】</b>												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漠然とした疑問を最終的に構造化抄録形式の「研究の基本設計図」にできる</li> <li>1)自分の疑問を、リサーチクエスチョンに構造化できる</li> <li>2)概念および概念の変数化を理解している</li> <li>3)リサーチクエスチョンをモデル化できる</li> <li>4)変数測定の理論と実際を理解している</li> <li>5)リサーチクエスチョンに適した研究の型を選択できる</li> <li>6)第3の因子について理解している</li> <li>7)比較の質を落とす原因、および比較の質を高める方法を理解している</li> <li>8)調査研究をデザインし、実施できる</li> </ul>												
<b>【授業計画と内容】</b>												
第1回 4月21日 RQ作成(PECO), FIRM2NESSチェック 第2回 4月28日 第3の因子を見つける 第3回 5月12日 RQの作成(PECO)(グループのテーマを決める) 第4回 6月2日 測定をデザインする 第5回 6月9日 バイアスを考える 第6回 6月16日 デザインの型を選択する 第7回 7月7日 調査研究を設計する 第8回 7月14日 (1,2限)発表会												
<b>【履修要件】</b>												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MPH選択・MCR必修</li> <li>・ 「疫学」を履修済み、または「疫学」を履修中であること、かつ「疫学」および「観察疫学」を履修中であることが必須要件です</li> </ul>												
<b>【成績評価の方法・観点及び達成度】</b>												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席・グループ学習への貢献度 (50%)</li> <li>・ プロトコル概要の発表 (50%)</li> </ul>												
----- 研究デザイン演習 (2)へ続く -----												

## 研究デザイン演習 (2)

### [教科書]

授業中に指示する

### [参考書等]

(参考書)

福原 俊一 『臨床研究の道標：7つのステップで学ぶ研究デザイン』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

Hulley S 『Designing Clinical Research 2nd ed.』（William & Wilkins）（和訳：臨床研究のデザイン 医学書院MYW）

福原 俊一 『リサーチクエスションの作り方』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

松村 真司 『概念モデルをつくる』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

### [授業外学習（予習・復習）等]

小グループによるグループ作業・ディスカッション、発表

### (その他（オフィスアワー等）)

人間健康科学系専攻学生の受講可否：不可

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。